

### 現状

- ・自然エネルギー源が豊富  
(森林率日本一、全国トップクラスの日照時間、良好な風況や豊富な降水量)
- ・県内消費エネルギーに係る資金は、ほとんどが県外へ流出  
(風力発電の建設や施設園芸の重油使用など)
- ・木質バイオマスエネルギーの利用拡大への動き  
(木質バイオマスを活用した施設園芸や温泉施設などへのボイラー導入が進み始めている)

### 課題

- (太陽光発電)
  - ・設備導入のコスト高、売電による採算性の確保
- (風力発電)
  - ・周辺環境や景観への影響、系統電力との連系
- (小水力発電)
  - ・発電機器や建設費のコスト高、許認可(水利権等)
- (木質バイオマス)
  - ・ボイラー設備導入、燃料費、配送、灰の処理等のコスト高

### 対策

#### ◆高知県新エネルギービジョンに基づく新エネルギーの導入促進

- ・太陽光発電機器関連産業の誘致及び発電事業における採算性の確保
- ・住宅用太陽光発電への助成やレンタル方式等による普及拡大の検討
- ・風力発電による地域へのメリットの創出に向けた支援
- ・小水力発電導入に向けた採算性の確保や技術的支援
- ・風力発電及び小水力発電の機器開発への支援
- ・木質バイオマスボイラーの改良及び低コスト化への技術的支援

#### 【加速化させるポイント】

- ・再生可能エネルギー特別措置法の成立による事業化への展開  
※再生可能エネルギーの利用拡大を図るため、固定価格買取制度を活用し、事業化に向けた新エネルギーの取り組みを強力に推進
- ・産業振興計画に基づく取り組みをさらにスピードアップ  
※産業振興計画改定の5つの柱の一つ「新エネルギーを産業振興に生かす」に基づき、木質バイオマスの活用などの取り組みを強力に推進

### <予算の内訳>

#### 新規

エネルギー対策費 7,102千円

#### 地域再生可能エネルギー事業化検討協議会の立ち上げ

事業計画、事業主体、県の支援策等を検討

##### ◎太陽光発電の導入を加速化

- ・実現可能なメガソーラーの事業スキームの検討
- ・メガソーラー候補地等の適地調査の実施

##### ◎風力発電の導入を加速化

- ・事業スキーム、設置場所、資金計画の検討
- ・近隣市町村や電力会社等との調整事項の抽出

##### ◎小水力発電の導入を加速化

- ・実施主体や電力の活用方法の検討
- ・水利使用者や電力会社等との調整事項の抽出



新エネルギーを産業振興に生かす

#### 新規

木質資源利用促進事業費 7,048千円

##### ◎木質バイオマスエネルギーの導入を加速化

- ・地域における燃料の需給から灰の処理までを効率的に行うシステム(地域循環ユニット)の構築
- ・集約型地域熱利用の推進に向けた具体的なシステムづくり
- ・木質資源の総合カスケード(多段階)利用に向けた生産施設モデルの検討

